

【春季特別展】

観

京

光

都

いまむかし

～旅から観光へ～



近畿を中心とする名勝交通鳥瞰図(部分)京都市立京都学・歴史館

京都産業大学ギャラリー

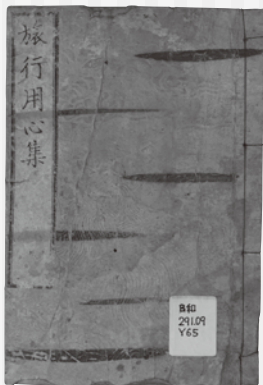
京都市下京区中堂寺命婦町1-10
京都産業大学 むすびわざ館2階

2026 5.1金 — 6.20土

開館時間 | 月～土10:00～16:30 ※水のみ13:00～16:30(入場は16:00まで)
休館日 | 日曜・祝日・6/1(月) ※5/3(日)・4(月・祝)は開館

【前期】5/1(金)～30(土) 【後期】6/2(火)～20(土)

入場無料



①「旅行用心集」 京都府立京都学・歴史館



② 駅弁レットル 御弁当 京都鉄道博物館

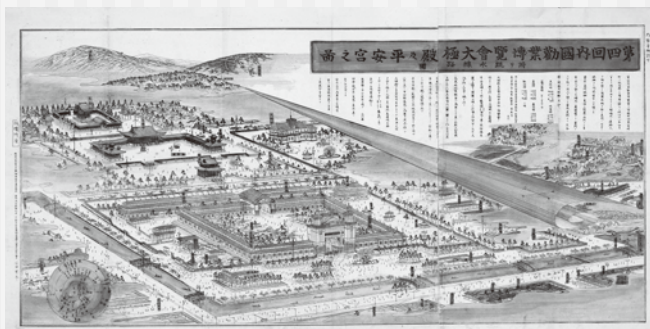


③ 駅弁レットル サンドウィッチ 京都鉄道博物館

近世まで、信仰や用務など特別な目的を伴っていた「旅」は、明治時代の鉄道網の発達や交通インフラの整備を背景に、旅そのものを楽しむ「観光」へと変化しました。京都でも都市整備が進み、七条停車場（現・京都駅）や琵琶湖疏水、インクラインなどの近代的建造物が新たな名所となります。さらに、集書院（現・京都府立図書館）をはじめとする文化施設も整えられ、近代都市の景観が形成されました。外国人の来訪や博覧会の開催は観光基盤の充実を促し、大正から昭和初期には修学旅行や団体旅行が広がり、観光は大衆的な余暇活動へと展開します。本展覧会では、近世の「旅」から近代の「観光」への転換を通して、当時の資料から観光都市・京都の形成過程をたどります。



④ 京新名所四季図屏風 京都府（京都文化博物館管理）



⑤ 第四回内国勧業博覧会大極殿及平安宮之図 京都市歴史資料館

講演会①

5月9日(土)

近代観光の成立と写真技術

講師：毛利憲一先生（平安女学院大学国際観光学部教授）

講演会②

6月6日(土)

名建築で巡るモダン京都：古都の再生と近代

講師：前田尚武先生（京都産業大学文化学部教授）

◎時間：14:00～15:30（開場13:30） ◎会場：むすびわざ館ホール（むすびわざ館2階） ◎定員：200名（事前申込制・先着順）
◎申込先：<https://www.kyoto-su.ac.jp/news/news-002762.html> 詳細はwebサイトをご覧ください。

参加費
無料

次回のご案内

俳文学会第77回全国大会記念
特別陳列「京都産業大学の名品—俊成・定家・西行—」

2026年9月21日（月・祝）～10月18日（日）予定

【問い合わせ先】

京都産業大学 むすびわざ館事務室（ギャラリー）

〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町1-10
TEL.075-277-0254（平日9:00～16:30）
FAX.075-277-1699

E-mail
gallery-office@star.kyoto-su.ac.jp
webサイト
<https://www.kyoto-su.ac.jp/campus/gallery/>



【アクセス】

- JR 丹波口駅より 徒歩約7分
 - 市バス 大宮松原または五条壬生川より 徒歩約5分
 - 阪急 大宮駅・京福 四条大宮駅より 徒歩約11分
- ※ 駐車場・駐輪場はございませんので、ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。

